

ご愛読者の皆さまへ ~定期購読申し込みのお願い~

いつもThe Watch & Jewelry Todayをご愛読いただき、有難うございます。
これまで無料でご愛読いただいていた皆様は6月15日より順番にお止めさせていただきます。



発行所 (株)時計美術宝飾新聞社
編集発行人 藤井正義
〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2



保険のご相談は(株)東時へ 本社:03-5817-0353 西日本支社:06-6252-4477

カルティエが「ウォッチ&ジュエリーイニシアティブ2030」を設立

責任ある宝飾品業のための協議会(RJC)が協力 業界が協力して取り組む未来への共通ビジョンを共有

リシュモンを代表するカルティエとケリングは、世界の持続可能な開発目標(SDGs)と持続可能な産業を実現するには、共同のイニシアティブによってのみ達成されるという共通の信念に突き動かされ、Responsible Jewellery Council (RJC)を責任ある宝飾品業のための協議会と協力し、その活動を広く強化するために「ウォッチ&ジュエリーイニシアティブ2030」を立ち上げた。

は、国連の「持続可能な開発目標」のまに中核をなすものであり、このイニシアティブそのものが、17番目の目標である「パートナーシップで目標を達成しよう」に貢献していく。このイニシアティブは、「RJC」や「科学的根拠に基づく目標(Science Based Targets)」など、業界に有力な既存のイニシアティブや組織を擁抱し、科学的根拠に基づく気候目標、生物多様性の保全、原料やビジネスモデルの革新など、中心となるさらに新しい分野を含め、業界の変革と革新を奨励し、それを可能にすることを目的としている。

のメゾンとサプライヤー、ビジネスパートナーが、地球とそこに暮らす人々にポジティブな影響をもたらすプロジェクトについて、協力して取り組むという未来への共通ビジョンを、カルティエとしてこれまで以上に共有していく所存です」と述べている。「RJC」のエグゼクティブ・ディレクター イリス・ファン・デル・ヴェーケン氏は、この共同イニシアティブに関する自身のビジョンとして「『2030 アジェンダ』は、誰一人置き去りにしないことを目的としています。ビジネスは、人々、地球、そして私たちを支える自然環境を守るグローバル経済を支援することによって、ポジティブな変化とインパクトのための力になることができます。既存のビジネスという選択はもはやありません。「RJC」は、変革をもたらすパートナーシップを通して、ビジネスが変化の原動力になるよう支援することを決定しました。私たちは、ともに取り組むことによって、『行動の10年(Decade of Action)』における『17の持続可能な開発目標(SDGs)』を達成するために、必要な緊急の変化に大いに貢献し、また2030年までにより良い公正な世界を創り出すことができます。即時および長期的なインパクトをもたらすようにデザインされた『RJCロードマップ2030』戦略の一環として、『RJC』は世界のジュエリーとウォッチにおけるサプライチェーン全体にわたり、変化を加速させ、行動を可能にする革新的なパートナーシップを求め続けました」と述べた。



ケリング・グループ マネージングディレクター ジャン＝フランソワ・バルー氏は、「ケリングでは、ラグジュアリーは最高の環境および社会的基準と切り離せられないものと考えています。私たちの地球を守るために必要な変化を起こすことが、ラグジュアリー業界におけるリーダーシップカンパニーとしての私たちの責任であると信じ、以前より協働こそが業界をよりよい方向へと転換させることができると確信していました。アクションと同様に、ウォッチ&ジュエリーについても、いくつかのテーマに焦点を当て、定量化された環境目標という共通の核となるものに皆で尽力することが、真のインパクトを与えるために最も優れた方法であると私たちは考えています。私たちが挑んでいる変化は、地球の未来のみならず、私たちの業界そのものの未来にとっても不可欠なもの

です」と話している。「RJC」のエグゼクティブ・ディレクター イリス・ファン・デル・ヴェーケン氏は、この共同イニシアティブに関する自身のビジョンとして「『2030 アジェンダ』は、誰一人置き去りにしないことを目的としています。ビジネスは、人々、地球、そして私たちを支える自然環境を守るグローバル経済を支援することによって、ポジティブな変化とインパクトのための力になることができます。既存のビジネスという選択はもはやありません。「RJC」は、変革をもたらすパートナーシップを通して、ビジネスが変化の原動力になるよう支援することを決定しました。私たちは、ともに取り組むことによって、『行動の10年(Decade of Action)』における『17の持続可能な開発目標(SDGs)』を達成するために、必要な緊急の変化に大いに貢献し、また2030年までにより良い公正な世界を創り出すことができます。即時および長期的なインパクトをもたらすようにデザインされた『RJCロードマップ2030』戦略の一環として、『RJC』は世界のジュエリーとウォッチにおけるサプライチェーン全体にわたり、変化を加速させ、行動を可能にする革新的なパートナーシップを求め続けました」と述べた。



東京眼鏡卸主催「WOF」2022年4月5日・6日に開催決定 出展社募集を開始。「早割」は29日まで

新商品と情報を仕入れる場として、着している眼鏡業界の春のビックイベント「第54回ワールドオプティカルフェア2022」(WOF)は、2022年4月5日・6日、東京都立産業貿易センター(浜松町館)での開催が発表され、出展社募集がはじまった。なお、10月29日まで申し込むと「早割」が適用され、通常より出展料(1小間)が1割引になる。通常の申込締切は11月30日。主催は、東京眼鏡卸協同組合。

伝事業として、「商品知識の育成及び向上」をテーマに掲げたメイン事業。会場は昨年に続き、浜松町にある東京都立産業貿易センター3・4階。都心をはじめ地方からでもアクセスが便利な場所にあり、天井高5mで柱がなく、広々としたスペースを確保。会場では技術的に優れ、機能性と実用性を兼ね備えたフレーム、レンズ、機器、関連商品をはじめ、ファッション性の高いメガネなどが一堂に集まる。また、新しい切り口のビジネス・コラボレーションが組める業社の誘致ももっている。なお、新型コロナウイルスによる中止の場合でも、延期は予定していない。中止の場合は必要経費を差し引いた金額が返却される。

9月17日~20日に香港で開催された「JEWELRY & GEM WORLD - HONG KONG」には、335社が出展し、15,495人が来場したと主催者であるInformaが報告した。また、中国バイヤー向けのライブストリーミング配信には15,000人以上の視聴があったとしている。出展社のコメントでは「今回のフェアは想像以上に忙しく、最初の2日間は食事の時間が取れないほどでした」、「パンデミックであることを考えても、全体的に素晴らしいと思います。消費者に直接対面することで、マーケットやニーズの洞察に繋がりが、

9月の香港ジュエリー&ジェムイベントレポート 2022年も72%が出展望む それに応じて顧客へのデザインに対応できます」、「フェアを通じて多くの地元顧客に会うことができ、彼らの好みやニーズを知る素晴らしい機会になりました」、「日本のあこや真珠は、特に7.5mmから9mmのネックレスが人気が高かったです」、「結果はとてとても良かったです。カラダイヤモンドとダイヤモンド製品、どちらも販売面で良い結果でした」などと紹介されている。また、2022年にも出展をすらかとのアンケートでは、72%が「そう思う/思う」と回答している。

ギョットキャッチ プラス 耳を優しくホールド... KOHSAI 1955年創業 国内生産ジュエリーメーカー

シーフォース秋の大セール 10月20日~23日に東京店と大阪店で同時開催

村田宝飾 MURATA JEWELRY The Jewelry Concierge 画面を見ながらご提案・商談が可能

お答えします。 可愛いだけじゃなく、掴みやすいです。 持ち手部分が長いから、指先の固定が楽チン!!

貴金属製品に含まれる成分を約10秒で簡単・高精度に分析! 貴金属X線分析計 GoldXpert(Si-PIN) ¥3,168,000(税込)

本当のダイヤモンドの美しさを語りませんか? Light Performance Results Total Grade Ultimate

LANVIN COLLECTION 栄光時計株式会社 03-3837-0783